

# 令和6年度 国語科 第3学年 評価規準

## 1. 私が「私」であるということ

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。

## 2 写真からは「美しく撮る」という明確な意志が感じられた

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。A(1)ア 「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。A(1)イ	すすんで情報の信頼性の確かめ方を理解して使い、学習の見通しをもって主張しようとしている。

## 3 人工知能の進化によって、そのような「知性」観の見直しが迫られている

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。B(1)ア	粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫し、学習課題にそって批評する文章を書こうとしている。

## 4 このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	積極的に文章の種類とその特徴について理解し、今までの学習を生かして考えたことについてまとめようとしている。

5 月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。

6 地上の道のようなもの

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。C(1)イ	粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。

7 生命は、恒常的に見えて、いずれも一回性の現象である

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア	「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。A(1)オ 「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	粘り強く論理の展開の仕方を捉え、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。

8 人間というのは、どこまでいっても自分以外にはなれないものだ

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。